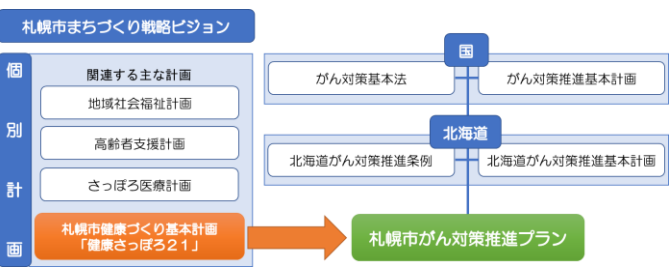


## 1 策定の趣旨と位置づけ

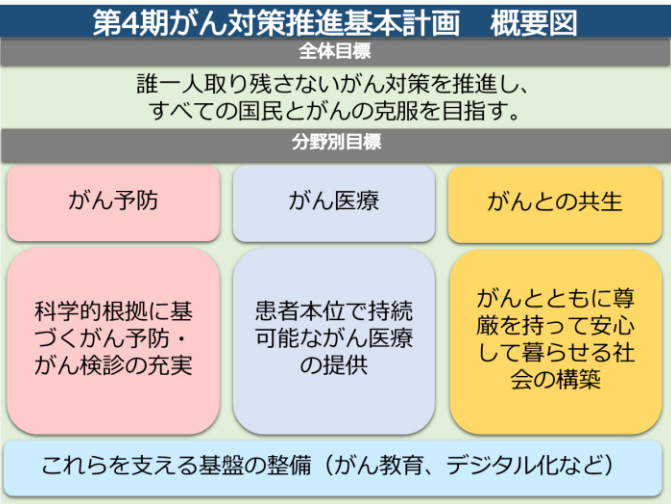
### (1)「第2次札幌市がん対策推進プラン」策定の趣旨

総合的ながん対策を早期に実施することにより、札幌市民の死因の第1位を占める「がん」による死亡者の減少と、がん患者及びその家族等が抱える苦痛を軽減するため、第1次札幌市がん対策推進プラン（以下、第1次プラン）を平成29年度に策定した。

令和5年度が計画最終年度であり、総合的ながん対策をさらに推進するため、第2次札幌市がん対策推進プラン（以下、本プラン）を策定する。



### (2)国及び北海道のがん対策



本プランでは、令和5年3月に閣議決定された上図の国の計画（期間令和5年度～令和10年度）を参考に分野別目標を定める。

### (3)計画の位置付け

第1次プランは、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の個別計画である「健康さっぼろ21（第二次）」の実施計画として位置づけ。

本プランは、第1次プランを踏まえつつ、「第2次札幌市まちづくり戦略ビジョン」で定められたウェルネス（健康）の概念「誰もが生涯健康で、学び、自分らしく活躍できる社会の実現」に基づいた施策を展開する。他、国、道の計画や市関連計画との整合性を図る。

### (4)計画期間

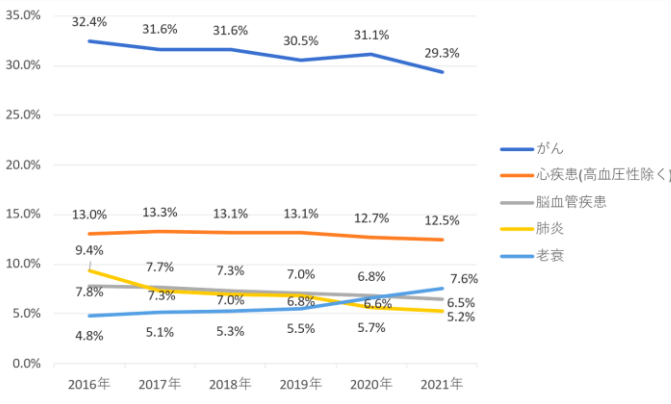
本プランの計画期間は令和6年度～令和11年度の6年間。

なお、計画の終期については、国や他関連計画との整合性も考慮して決定し、社会情勢の変化や計画の進捗状況等、必要に応じて計画期間の見直しを行う。

## 2 札幌市における「がん」の現況①

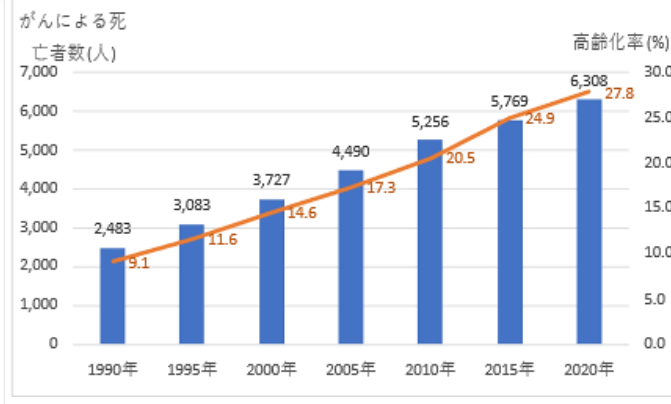
●市民の主要死因は「がん」が突出して1位。

### 札幌市における主要死因別死亡割合の推移



「老衰」による死亡率の増加に伴い、「がん」が占める死亡率は緩やかな減少傾向

### 札幌市におけるがんによる死亡者数の推移と高齢化率

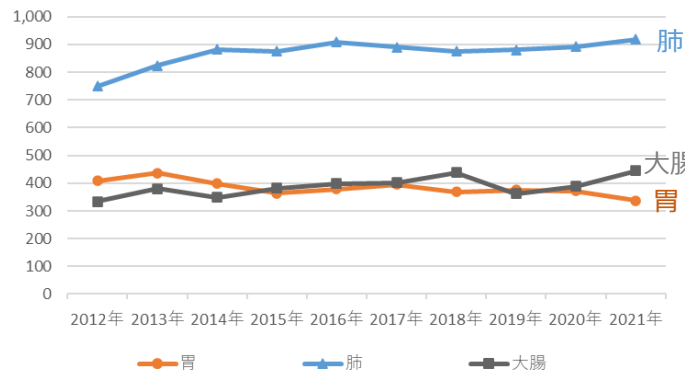


高齢化率の上昇とともに、がんによる死亡者数は増加傾向

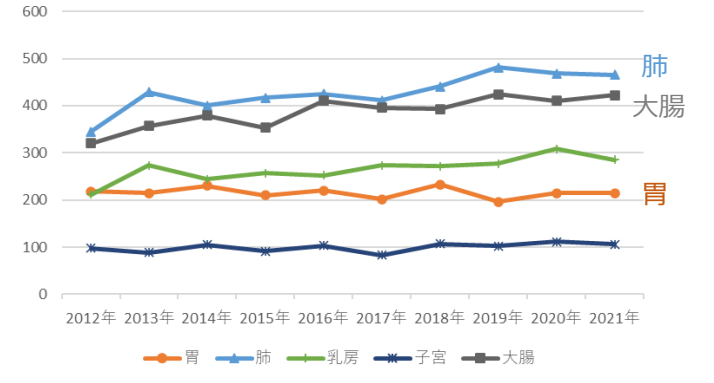
## 2 札幌市における「がん」の現況②

●男女とも肺がんによる死亡者数が最も多い

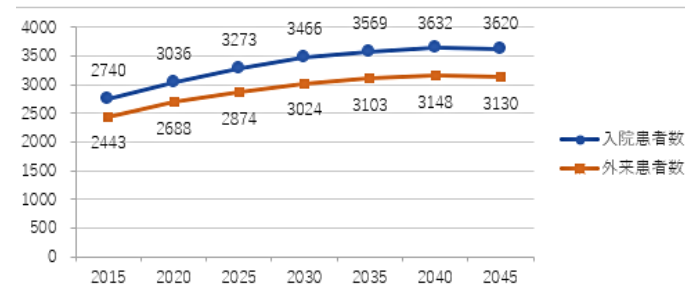
### がんの部位別死亡数（札幌市、男性）



### がんの部位別死亡数（札幌市、女性）

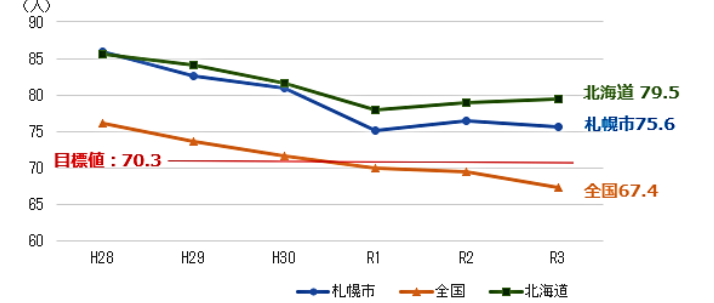


### 札幌市のがん推計患者数



がん罹患する割合は、高齢になるほど高くなるとされており、地域別人口変化分析ツール(AJAPA4.1)18による推計では、札幌市におけるがんの患者数は入院患者数、外来患者数ともに増加する予測。

### 札幌市の75歳未満のがん年齢調整死亡率推移



平成28年の85.9から、各分野に基づく取り組みにより年々減少しているものの、最新の令和3年値で75.6となり、目標値の70.3に届いていない。

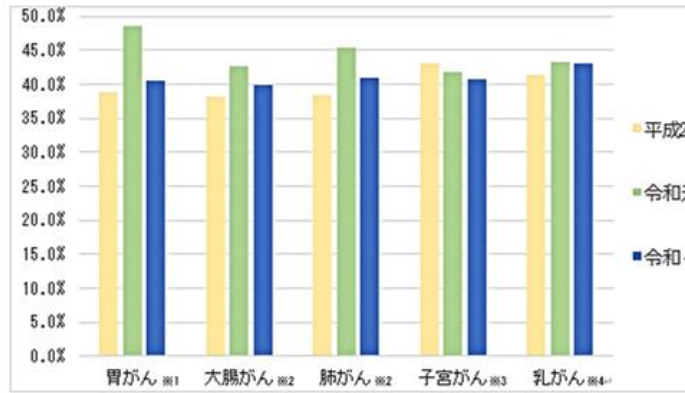
### 札幌市のがん検診受診率

令和5年目標値	40%			50%	
検診の種類	胃がん※1	大腸がん※2	肺がん※2	子宮がん※3	乳がん※4
平成28年度	38.9%	38.2%	38.5%	43.0%	41.4%
令和元年度	48.6%	42.6%	45.5%	41.9%	43.4%
令和4年度	41.1%	40.0%	41.0%	40.7%	43.0%

令和4年度国民生活基礎調査では、令和元年度の同調査に比べ、いずれの受診率も減少している。

全国的に同様の傾向がみられ、新型コロナウイルス感染症の影響があったと考えられる。

次回令和7年度調査の結果を注視する。



※1 平成28年度は40～69歳の男女、直近過去1年間における受診率。令和元年度以降は50～69歳の男女、直近過去2年間における受診率。

※2 40～69歳の男女、直近過去1年間における受診率。

※3 20～69歳の女性、直近過去1年間における受診率。

※4 40～69歳の女性、直近過去1年間における受診率。

### 3 札幌市民の「がん」に対する意識

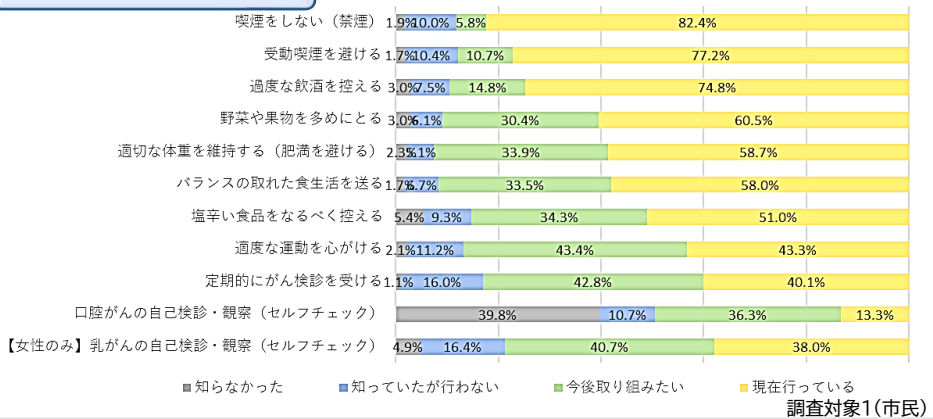
「令和4年度がんに対する市民意識調査」  
 調査対象1:札幌市がん検診対象者  
 5,000人  
 調査対象2:市内に事業所を有する  
 1,500社・団体

がん予防に関する知識は、広く認知されてきていると考えられる。

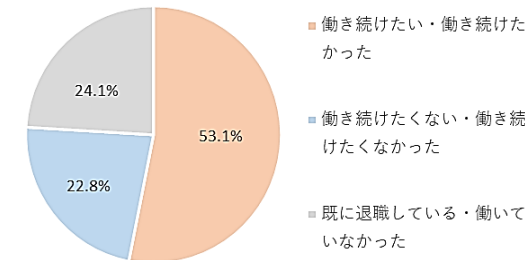
実際に対策を「行っている」と回答した人の割合は高い。

一方、『口腔がんの自己検診・観察』『乳がんの自己検診・観察』『定期的ながん検診』『適度な運動』を「現在行っている」人は5割未満。

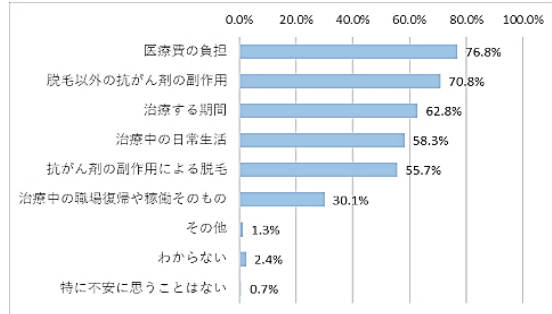
#### がん予防に対する知識



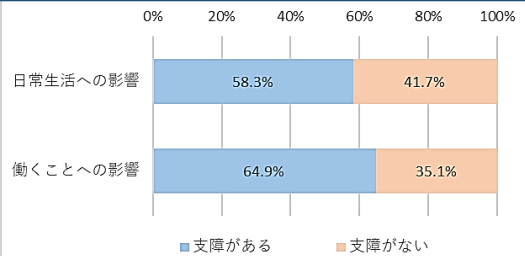
#### がん罹患時の就労希望



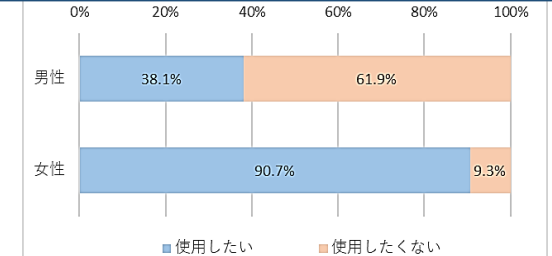
#### 抗がん剤治療に対する不安



#### 抗がん剤による脱毛が与える影響



#### 医療用ウィッグの使用意向



### 5 分野別施策(抜粋)

基本方針

誰一人取り残さないがん対策を推進し、すべての市民とがんの克服を目指す

分野

がん予防

がんとの共生

基盤の整備

分野別目標

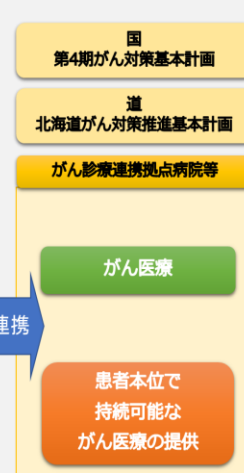
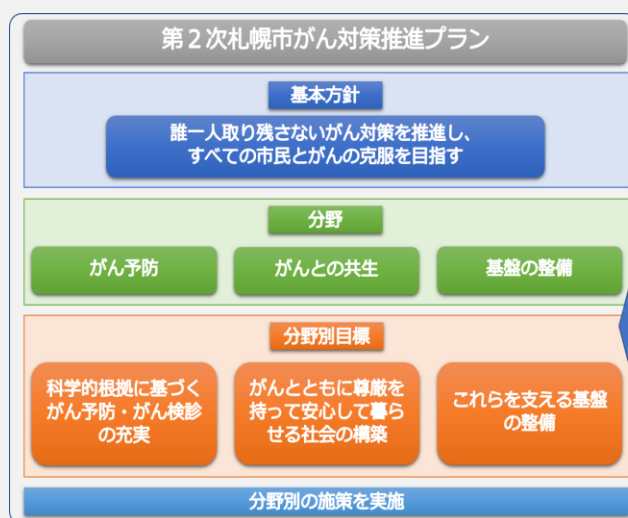
科学的根拠に基づいたがん予防・がん検診の充実

がんとともに尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築

これらを支える基盤の整備

種別	取組	取組内容	対象	所管課
継続	医師による問診時の禁煙アドバイス	がん検診の問診時に、医師による禁煙アドバイスを実施する。	市民	保)保健所健康企画課
継続	食生活改善推進員の活動	地域の食生活改善活動の担い手である食のボランティアの食生活改善推進員の活動の中で、がん予防につながる、減塩や野菜・果物の摂取、適正体重について普及啓発する。	市民	保)保健所健康企画課
継続	ウォーキングの推進	各区におけるウォーキングの普及やウォーキングマップの活用等による運動啓発を実施する。	市民	保)保健所健康企画課
継続	札幌市子宮頸がん検診未受診者対策事業(HPV自己採取検査)	子宮がん検診受診のきっかけとすることを目的に、一定の要件を満たす方に、子宮頸がんの原因ウイルスであるHPVの感染状況を調べるHPV自己採取検査を実施する。	市民	保)保健所健康企画課
継続	HPVワクチン定期接種	定期接種(自己負担無料)	小学校6年生から高校1年生相当の女性	保)保健所感染症総合対策課
継続	無料クーポン券事業	国の要綱に基づき、年齢等の一定要件を満たす市民に対し子宮頸がん・乳がん検診等の無料クーポン券を送付する。	市民	保)保健所健康企画課
継続	要精密検査受診率向上対策	一次検診を実施した医療機関と連携し、精密検査未受診者の正確な把握を行い、未受診者に対して受診勧奨等を実施する。	精密検査者	保)保健所健康企画課
継続	母子保健事業における啓発の実施	既存の乳幼児健診等受診時に、喫煙や受動喫煙の健康への影響に関する普及啓発を行う。	子育て世帯	各区保健センター
レベルアップ	札幌企業SDGs推進事業	SDGsに取り組む企業を認定する仕組みを創設し、併せて、インセンティブを設けることで、市内企業のSDGs達成に向けた取組を推進する。	市民・企業等	経)産業振興部経済企画課
新規	がん患者のウィッグ及び乳房補正具購入費用助成事業	がん治療による外見の変化を補完する、ウィッグや乳房補正具の購入費用を助成する。	がん患者	保)保健所健康企画課
新規	医療従事者向け自殺対策研修	がん支援に携わる医療従事者向けのゲートキーパー研修を実施する。研修について、医療機関等に周知を行い、参加を促す。	医療関係者	保)障がい保健福祉部精神保健センター 保)保健所健康企画課
レベルアップ	小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	幼少期から慢性的な疾病に罹患していることにより自立に困難を伴う小児慢性特定疾病児童等に対し、相談体制の強化を図るとともに、ニーズに応じた各種事業を実施する。	小児がん患者等	保)保健所健康企画課
レベルアップ	がん教育推進支援	札幌市立教育機関へ、札幌市内のがん拠点病院等に所属する医師や看護師等の医療従事者または北海道がん患者連絡会に加入する団体などのがん経験者を外部講師として派遣する。	児童・生徒・学生等	保)保健所健康企画課
継続	がん対策に関する普及啓発	関係機関と連携し、市民のほか企業等に向けた総合的ながん対策について、様々な媒体を利用した普及啓発を実施する。	市民	保)保健所健康企画課
新規	がん検診Web及びコールセンター予約システムの導入	集団検診受診の際にwebやコールセンターによる予約方法を設けることで、今まで検診を受診する機会が無かった市民に対し、利用しやすい環境を整備。(令和8年度中開始予定)	市民	保)保健所健康企画課

### 4 基本方針と分野別目標



札幌市では喫煙率や検診受診率などに課題があることから、「がん予防」「がんとの共生」「基盤の整備」の3つの分野に取り組む。

各分野の課題に対応する分野別目標を定め、目標を達成するための施策を実施する。

また、国の計画でいう「がん医療」分野については、医療提供体制の構築やゲノム解析等、国(道)が指定する、がん診療連携拠点病院等での展開が主。

本プランの分野別の目標、施策にがん医療分野は設定しないが、がん診療連携拠点病院等と関連施策で連携を進める。

### 6 計画の推進

- 1 関係者等との連携協力
- 2 目標の達成状況の把握
- 3 他の計画との関係

参考資料

- 1 具体的な取組一覧
- 2 計画策定にかかる検討経過
- 3 がん対策に関するアンケート調査の概要
- 4 パブリックコメント手続き



ゴール3:あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。